

令和5年度第2回大阪府日本万国博覧会記念公園運営審議会 緑整備部会記録《要旨》

○日 時：令和6年2月9日（金）午前10時00分～午前12時00分

○場 所：万博記念公園事務所4階 第2応接室

○出席委員：山田委員（部会長）、今西委員

（以下委員は、オンライン参加）

大藪委員、檀浦委員

内容：以下の議事について、協議

1. 万博の森の育成について
2. 日本庭園の更なる魅力づくりについて

1. 万博の森の育成について

（1）令和5年度モデルエリアの施業内容について（資料3-2）

山田委員

施業によって林冠を残す範囲の下層にもアラカシが生育しているが、その範囲の下層木は伐採せずに残すのか。

事務局

残す予定である。

山田委員

モデルエリア内の下層木のアラカシをすべて伐採する方法も考えられるが、ギャップ内のみを伐採する方が試験施業としてはシンプルであるため、その方向性でよい。

檀浦委員

施業により伐採した樹木の利用は考えているか。2025年の大阪・関西万博への移植等、利用方法が決まっていればご教示いただきたい。有効活用ができるとよいと思う。

事務局

2025万博への移植は、重機の進入路が必要であり園路沿いでないと難しいため、今回の施業では移植は予定していない。伐採木の利用は予定していないが、今後検討していきたい。

山田委員

現状では、産業廃棄物として処理する予定か。

事務局

伐採木が大量に発生する場合はチップ化することもあるが、モデルエリアの施業での発生量は多くないので、通常の処理を予定していた。モデルエリアの伐採木もチップ化や堆肥化が可能かを検討していきたい。

山田委員

資料ではモデルエリア内にコドラートが示されているが、これは既に設置されているものか。あるいは、今後設置するものか。このコドラートはどのように利用するのか。

事務局

過年度の別の調査で設置されたものであり、再活用する計画である。モデルエリア内のモニタリングとして、植生調査や毎木調査を実施する。

今西委員

両モデルエリアとも暗い林分なので少ないとは思いますが、林内に落葉樹の稚樹や亜高木が生育している場合、施業により傷んでしまう可能性があるため、注意していただきたい。

事務局

留意する。

山田委員

モデルエリア内において、落葉樹の稚樹や亜高木は、どのような生育状態か。

事務局

林内はかなり暗く、落葉樹の稚樹や亜高木が全く生育していないわけではないが、それほど生長しておらず、草本類もほとんど見られない。施業前の伐採木選定時に、施業を実施する業者と現地で打合せをする予定なので、保護する稚樹や亜高木を具体的に伝えるようにする。

(2) モデルエリアの補植計画について (資料 3-3)

山田委員

栽培苗が 80cm 以上とのことだが、ポットはどの程度の大きさのものを使用しているのか。

事務局

ポットの正確な号数等は把握していないが、苗木が生長するたびに植え替えているため、小さなポットではなく、根には余裕がある状況と思われる。

今西委員

様々な樹種を選定して栽培していることは素晴らしいことであり、高く評価したい。苗木の枯損がモデルエリア 3-2 だけだったという話だが、3-2 の環境に原因があるのか、判明していればご教示いただきたい。

事務局

原因は不明である。昨年度までモデルエリア 3-2 は順調に施業の効果が出ていると認識していたが、今年度に入ってから下層植生に先駆種が侵入するなどの変化が見られており、他のモデルエリアと同様の状況になっている。

今西委員

枯損の理由は被圧されたのか、あるいは他の理由か。

事務局

枯損はモデルエリア 3-2 だけなので、原因は被圧ではないと考えている。

山田委員

枯損した個体がモデルエリアの端に集中している等、位置的な傾向はないか。

事務局

状況を整理した上で、改めて報告する。

山田委員

トリカルネットの高さを低くすることについて、トリカルネットの間から枝が出ている場合、どのように対処しているのか。

事務局

ネットを切って対処している。

山田委員

ネットは、ある程度生長したら外す予定か。

事務局

ネットは下草刈りの際の誤伐対策のため、誤伐されないサイズになったら外したいと考えている。

山田委員

他に例を見ない試みだと思うので、今後も追跡していただきたい。

2. 日本庭園の更なる魅力づくりについて（資料4）

大藪委員

4章の本質的価値を構成する要素の箇所で、「銘木・大木図」という資料が出てくるが、これは、万博公園事務所で見ることができるのか。あるいは一般公開されており、図書館等で閲覧することが可能か。

事務局

一般公開されている資料ではないため、万博公園事務所のみで見ることができる。

山田委員

日本庭園の模型がかなり劣化しているが、将来的にどのように対応していくつもりか。

事務局

模型については、今の仕様を留めた状態で、補修で対応したいと考えている。

山田委員

模型は補完要素に入っているが、植栽などの状況が変わって、今の模型が相応しくなくなった場合、今の模型を撤去して、新しくするといった対応は、すぐに可能か。

事務局

現時点では、撤去するよりも、現在のものを補修することを考えている。

山田委員

補完要素なので、簡単には撤去できないということで理解した。トイレも補完要素になっているが、同様な扱いか。外観は残すとしても、内部については、改修して、設備を変えた方が良いのではないか。

事務局

外観については、原則として現在の仕様を保存する必要があるが、内部については特に制限は無いので、設備を変えることは可能である。

今西委員

日本庭園の模型は、役割としてはサインに近く、それほど重要ではないと思うが、どいう経緯で模型を補完要素としたのか。

事務局

文化庁との協議の中で、後年整備のものでも利用者の利便のために作ったものなどは、一定の価値が認められるという意見があったので、そのようにした。

今西委員

サイン類は、「管理・活用のためのその他の要素」に入れているので、模型も同様の扱いでよいのではないか。当初からのものではなく、後年整備されたものなので、そこ

まで重視する必要はないのではないか。

事務局

当初からあったかどうかには拘らず、利用者のニーズに応じて設置した要素として、補完要素とすることにした。

今西委員

模型は日本庭園の空間を構成する要素としてそれほど重要ではないと思う。古い模型があったとしても、それに価値を見出すのは難しいと思うので、「その他の要素」とした方がよいと思う。再度、検討してほしい。

山田委員

検討の余地があるのであれば、そうしていただきたい。

今西委員

5ページの中世地区の箇所、「カラス害による竹林の分断」の写真があるが、課題図にはカラス害について記載されていないのはなぜか。

事務局

この課題については、既に対応したため、図から削除したが、写真がそのままになっていた。適切な写真に入れ替える。

檀浦委員

それは、カラス害が解消されたということか。

事務局

カラス害はまだあり、竹林のタケノコに覆いをかけるなどして対応している。「竹林の分断」という課題については、昨年度に補植をして、解消しつつあるため、課題から削除した。

今西委員

現代地区の課題として、「ジャンボタニシ等による蓮池のハスの衰退」とあるが、このような侵略的外来種が繁殖した場合、それを駆除することも必要だと思う。7章の方向性の箇所に、そうしたことも書いておく必要があるのではないか。

事務局

ジャンボタニシへの対応については、地区別の方向性の箇所に記載していたが、今回、地区別の方向性は、参考資料としたため、抜け落ちていた。全体の方向性の中に記載するよう検討する。

大藪委員

事業計画の箇所で、水循環システムについて「適期の更新」と書かれているが、その他の設備についても、何年後に改修を行うとか、予算の執行を平準化するといったア

セットマネジメントの視点に基づいた計画はあるか。

事務局

施設については、別途計画がある。日本庭園の意匠や植栽の管理については、毎年この程度の額という枠組みで予算要求をして対応している。

大藪委員

故障が発生した場合は、すぐに対応できるような予算、またはその年度に予算を確保できる仕組みはあるか。

事務局

基本的には、計画的に改修していくことになるが、突発的な故障等については、指定管理者が補修を行っている。大規模補修については、予算を確保して実施することになる。

大藪委員

その辺が担保されていれば十分だと思うので、よろしくお願ひしたい。

山田委員

登録記念物になれば、多少は予算も取りやすくなるか。

事務局

万博公園は、特別会計を基本に運営しており、税金の負担ではなく、万博公園の中だけで収入と支出を完結させるという考え方で運営している。改修についても、長期的な計画の中で予算額を決めて、将来的な更新を賄っていくこととしている。今回、登録記念物になることで、大きく予算が変わることはないと考えている。

山田委員

水循環システムについての記述が繰り返し出てくるが、それだけ重要という認識か。

事務局

水循環が止まってしまうと、日本庭園の景観の核である水景が無くなってしまいうことと、古い設備なので定期的な更新が重要ということで記載している。

山田委員

50年経過すると、こうした設備はかなり劣化して、大規模な改修が必要な時期だと思うので、やはり大きな課題である。

今回、登録記念物としては、かなり立派な保存活用計画が出来たと思うが、将来的に名勝になった場合も、同様な内容で対応できるのか。それとも、もう少し詳細なものが必要になるか。

事務局

名勝になった場合は、もう少し詳細な内容が必要になると考える。